

2019年11月21日

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院脳神経外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんの個人情報保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

研究課題名: 頸静脈孔腫瘍手術の後方視的検討

研究の背景・目的: 当科では聴神経腫瘍をはじめとする後頭蓋窩腫瘍に対する腫瘍摘出術を積極的に行っており、国内では突出した件数の診療を行っています。その中でも稀な頸静脈孔腫瘍の手術では、近くを走行する下位脳神経を障害すると嚥下障害や呼吸障害などの重篤な合併症を招いてしまう、難易度の高い手術です。これまで施行してきた頸静脈孔腫瘍手術の手術成績(腫瘍摘出率や手術前後の下位脳神経障害の変化)を検討し、治療困難な頸静脈孔腫瘍を有する患者さんへの、機能温存・回復、腫瘍制御率向上、安全な手術の提供などに寄与することを目的とします。

研究の方法

●対象となる方:

2013年4月1日より2019年3月31日の間、当科で頸静脈孔腫瘍に対する手術を受けられた患者さんの中で「後頭蓋窩腫瘍の臨床成績向上を目指したデータベースの作成」にご同意いただいた方。

●**研究期間:** 2019年11月21日より2023年12月31日までの間、上記の頸静脈孔腫瘍手術を施行した患者さんのデータ解析を行います。

●**利用する検体やカルテ情報:** 通常診療で必要であった、術中のモニタリングデータや術前後の症状、画像所見の解析を行います。新たな検査などは必要ありません。

●**検体や情報の管理:** 得られたデータは匿名化し、研究を分担するスタッフのみがアクセス可能として、作業場所、データ保管場所などの管理を厳重に致します(管理責任者: 松島健)。研究成果の公表に際しては、個人が特定されないことがないように配慮するなど、当院の規定に基づき個人情報保護の徹底に努めます。

研究組織: 当科単施設での研究です。

研究責任者:東京医科大学 脳神経外科分野 助教	松島 健
研究分担者:東京医科大学 脳神経外科分野 主任教授	河野 道宏
研究分担者:東京医科大学 脳神経外科分野 講師	中島 伸幸
研究分担者:東京医科大学 脳神経外科分野 助教	田中 悠二郎
研究分担者:東京医科大学 脳神経外科分野 助教	一樹 倫生

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

東京医科大学 脳神経外科学分野

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

電話番号 03-3342-6111(代表) (内線)3221

担当医師:松島健